



## イエローカードってなに？

認定されたジオパークは、日本ジオパークネットワークの一員としてふさわしい活動を行っているか、確認をするための「再審査」の制度があります。

佐渡ジオパークでは昨年11月に再審査を受け、条件付再認定（通称イエローカード）となりました。本来ならば4年後に再び審査を受けますが、イエローカードの場合は2年後に審査を受けなくてはなりません。

11月の再審査では教育普及活動が活発に行われていることや、地域住



海底から持ち上がってきた金北山から雪解け水が流れ、国中平野の田んぼを潤している

民へジオパーク活動が広がっていることなどが評価された一方、佐渡が取り組むほかのプログラムとの連携や、観光導線の整備が不十分などの指摘がありました。

これらの課題を解決するためには、佐渡に住む皆さんの協力が必要です。ジオパークはなんだか難しそうだし自分にはきつと関係ない：そんなことはありません！人間は昔から環境と関わり、工夫しながら生活をしてきました。地形に適した乗り物であるたらい舟や、国中平野の水田も大地と人の暮らしとのかかわりを教えてくれるという重要な役割を持っています。

佐渡に住む皆さんの暮らしが、実はジオパークそのものなのです。そのような隠れジオパークを見つけ、ほかの人にもぜひ魅力を伝えてください。そうすれば、2年後のジオパーク再認定だけでなく、佐渡がもっと素敵な島になるはずですよ。

### ◎教育委員会社会教育課

ジオパーク推進室

（畑野行政サービスセンター内）

☎66-4160

市立中央図書館 ☎63-2800



## BOOK

# 図書館だより

## クイズで知ろう！身近な図書館・図書室

**Q1** 全体で1年間に約900万円分の新しい本を購入しています。さて、何冊購入しているのでしょうか？

**ヒント** 毎週100冊近く、新しい本を購入。

**Q2** 図書館・図書室で所蔵している本の冊数は約33万冊です。そのうち、中央図書館では何万冊所蔵しているのでしょうか？

**ヒント** 約3分の1の本を中央図書館で所蔵。

**Q3** 図書館・図書室を訪れた人の数は、年間約13万3千人で、貸出冊数は、年間で25万6千冊でした。

昨年度、一番多く貸し出しをした日では1日で1,592冊の本を貸し出ししています。さて、何日が一番多かったのでしょうか？

**ヒント** 子どもたちがワクワクする12月の行事の前夜。

**Q4** 平成30年4月からより図書館・図書室が利用しやすくなっています。さて、どのようなサービスが始まったのでしょうか？

**A1** 購入冊数は年間約5千冊で、市の図書館（5館）・図書室（5室）で調整して所蔵しています。

**A2** 中央図書館だけで約12万冊を所蔵しています。

**A3** 昨年度、一番貸し出しが多かった日は、12月24日、クリスマスです。

図書館・室で一番多く利用されているのは絵本で、昨年度は絵本だけで年間約8万3千冊の貸し出しがありました。

**A4** 土・日曜日のほかに、今年の4月から祝日と振替休日も開館しています。ぜひ、ご利用ください。

※冊数・人数は、平成29年度の全図書館・図書室の年間合計数です。